

- 問1 ある都市の統計データにおいて、年平均気温が7.9度、年降水量が1239.2mmであり、夏（7・8月）の気温が約20度と低く、冬の降水量が非常に少ないという特徴が見られました。この都市が位置する地域とその気候の背景について述べた文として正しいものを選びなさい。（2023年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 北陸地方の日本海側に位置しており、冬は対馬海流の影響を受けた湿った風が山地にぶつかるため、世界的な豪雪地帯となる。 | 2. 瀬戸内海沿岸に位置しており、周囲を山地に囲まれているため、年間を通じて降水量が少なく、夏は非常に高温になる。 | 3. 中央高地に位置しており、標高が高いために年平均気温は低いが、日照時間が長いので夏の日中の気温は非常に高くなる。 | 4. 北海道の太平洋側に位置しており、夏は海からの湿った冷たい風などの影響で気温が上がりにくく、冷涼な気候となる。 |
|--|---|--|---|
- 問2 北海道の道東、太平洋沿岸に位置する釧路市周辺の夏季の気候について、気温が上がりにくい理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい風が、山地にぶつかることで上昇気流となり、内陸部に大量の降雨をもたらすため。 | 2. 周囲を高い山々に囲まれた盆地特有の地形により、夜間に冷え込んだ空気が日中も地表付近に滞留し続けるため。 | 3. 南東から吹く湿った季節風が、寒流である親潮の影響を受けて冷やされ、霧が発生して日照を遮るため。 | 4. 北西から吹く乾いた季節風が、大雪山系を越える際にフェーン現象を引き起こし、雲を消し去ってしまうため。 |
|---|--|--|---|
- 問3 夏の北海道東部の太平洋沿岸では、濃霧（海霧）が発生しやすいため、8月の日照時間が約127時間にとどまる釧路のように、札幌（約171時間）と比較して日差しが遮られる傾向があります。この濃霧を発生させる要因となる、北海道の東側を南下する寒流の名称を次の中から選びなさい。（2021年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-------------|----------|-------------|
| 1. 対馬海流 | 2. 日本海流（黒潮） | 3. リマン海流 | 4. 千島海流（親潮） |
|---------|-------------|----------|-------------|
- 問4 2018年の統計において、畑作の農家一戸あたりの耕地面積を比較すると、全国平均が5万平方メートル未満であるのに対し、北海道は約20万から25万平方メートルという圧倒的に高い数値を示しています。このような広大な土地で効率よく耕作を行うために、北海道の農業で一般的に取り入れられている手法として最も適切なものはどれですか。（2021年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| 1. 豊富な労働力を一箇所に集中させ、手作業によるきめ細かな管理を行う手法 | 2. ビニールハウスなどの施設を大規模に建設し、一年中同じ作物を育てる温室栽培の手法 | 3. 土地を細かく区画分けし、多種類の作物を少量ずつ組み合わせて栽培する手法 | 4. 大型の機械を導入し、少ない人数でも広範囲の作業を短時間でこなす手法 |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
- 問5 北海道の経済や文化の変遷について、かつての商業都市である小樽と、自然保護が進む釧路湿原の背景を説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2021年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 小樽は、かつて石炭の積み出しやニシン漁の拠点として発展し、現在はその歴史的な倉庫群が観光資源として活用されている。 | 2. 釧路湿原は、農地開発や工業用地としての利用を目的として大規模な埋め立てが行われた結果、世界文化遺産に登録された。 | 3. 小樽は、江戸時代に東廻り航路の終着点として栄えたため、現在も大規模な製鉄所が稼働する重化学工業都市となっている。 | 4. 釧路湿原は、寒冷な気候を活かした稲作の適地として開発が進んだが、現在は冷害に強い品種改良の実験場となっている。 |
|--|---|---|--|
- 問6 北海道東部の釧路市周辺には広大な湿地が広がっています。この地域の自然環境と農業について述べた文として正しいものはどれですか。（2021年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 夏季に発生する霧の影響で気温が上がりにくいため、稲作よりも、冷涼な気候に適した酪農が盛んに行われている。 | 2. 広大な湿地を干拓して大規模な水田地帯が作られており、石狩平野と並ぶ北海道有数の米の産地となっている。 | 3. 年間を通じて温暖な対馬海流の影響を強く受けているため、冬でも雪がほとんど降らず、野菜の促成栽培が行われている。 | 4. 冬に北西から吹く湿った季節風が山脈に突き当たり、世界有数の豪雪地帯となるため、冬の間の農業は行われない。 |
|---|---|--|---|
- 問7 日本の農業統計において、北海道は他地域と比較して耕地面積に占める牧草地の割合が非常に高いという特徴があります。このような広大な土地を利用した酪農で生産される生乳の利用状況について、正しい説明はどれですか。（2025年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 生産された生乳は、九州地方などの遠方の乳製品工場へ生乳のまま輸送されることが一般的である。 | 2. 生産された生乳は、果樹園の肥料や家畜の飼料としてその大半が地域内で消費されている。 | 3. 生産された生乳の8割以上が、バターやチーズなどの加工用として利用されている。 | 4. 生産された生乳のほとんどが、鮮度を保持したまま大都市圏へ飲用として出荷されている。 |
|--|--|---|--|
- 問8 北海道の北部に位置しながら、上川盆地で稲作が盛んに行われている理由について、この地域の気候の特性から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 季節風の影響で一年中雨が多く、灌漑施設に頼らずに水田に水を引くことができるため | 2. 一年を通じて暖流の影響を強く受けるため、冬でも雪が降らず温暖な気候が続くため | 3. 内陸のため夏は比較的気温が上がり、稲の成長に必要な熱が得られる内陸性気候であるため | 4. 標高が高いため、夏でも涼しく害虫の被害を受けにくいという気候特性を持っているため |
|--|---|--|---|
- 問9 日本の北端に位置する北海道地方は、本州の大部分とは異なる気候の特色を持っています。夏は短く涼しい一方で、冬の寒さが非常に厳しく、季節による気温差が大きくなるこの気候帯の名称を、次の中から選びなさい。（2024年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 1. ツンドラ気候 | 2. 西岸海洋性気候 | 3. 温暖湿潤気候 | 4. 亜寒帯（冷帯） |
|-----------|------------|-----------|------------|
- 問10 1977年から2017年にかけての北海道における稲作の動向について、作付面積と総収穫量はともに減少していますが、1ヘクタールあたりの収穫量は増加傾向にあります。このように、一定の土地面積から得られる収穫量が増える背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|
| 1. 化学肥料の使用を一切やめ、伝統的な手作業による農法に回帰したため。 | 2. 政府の減反政策により、小規模な農家がすべて廃業して大規模農場に集約されたため。 | 3. 地球温暖化の影響のみによって、北海道全域が稲作に最適な亜熱帯気候に変化したため | 4. 生産技術の向上や寒さに強い品種改良が進み、土地あたりの生産性が高まったため。 |
|--------------------------------------|--|--|---|
- 問11 北海道の太平洋沿岸部において、夏に発生する濃霧（海霧）の発生メカニズムについて説明した記述として、最も適切なものを選択してください。（2024年 石川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 北西から吹く冷たい季節風が、暖流である黒潮（日本海流）によって温められるため。 | 2. 南東から吹く乾いた季節風が、寒流であるリマン海流によって冷やされるため。 | 3. 南東から吹く湿った季節風が、寒流である親潮（千島海流）によって冷やされるため。 | 4. 北西から吹く湿った季節風が、暖流である対馬海流によって温められるため。 |
|--|---|--|--|